

各位



法人本部事務局 総務部総務班
福岡県太宰府市石坂2丁目12-1

【筑紫女学園大学】

後期開講科目「マイノリティを生きる」

～ 多様性のある社会形成を目指して ～

筑紫女学園大学では、2020年度後期科目として「マイノリティを生きる」という講義を実施いたしております。本講義では現代社会の中で「マイノリティ」と呼ばれる当事者の方々に講演を行っていただき、本学の学生一人ひとりが多様性のある社会を形成する一員となるべく、「マイノリティ」を正しく理解し、ともに生きていく同朋としての認識を育てることを目的としております。

今回の講義は、オムニバス講師としてセクシュアルマイノリティ支援NGO「Rainbow soup」代表の五十嵐ゆりが担当し、ゲストティーチャーにはディスレクシアで画家の濱口瑛士氏やハンセン病の元患者の支援を行っている「ヒューマンライツふくおか」の古長美知子氏、九州同性婚訴訟の弁護団代表を務められている森あい氏、本大学院生の中山日向子氏らを招聘して当事者の実体験や社会の問題についてお話しいたします。

また、本講義は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、遠隔授業にて開催いたします。そのため、アメリカ・サンフランシスコや東京在住の講師の方々にも講演いただく機会を設けることができました。

本学では、2019年4月1日にダイバーシティ推進宣言をしました。多様性を包摂する社会の実現に資する大学となるためにも、学生・教職員全体で考え、理解を深めてまいります。

記

■講義時間：毎週水曜日 5限 16：30～18：00

■ 日程	講師	内容
10月14日	高尾 朋子氏	視覚障害を生きる
10月21日	濱口 瑛士氏	発達障害を抱えた画家として
10月28日	中山 日向子氏	女性の貧困について
11月25日	古長 美知子氏	ハンセン病元患者家族として
12月 9日	桑原 ひとみ氏	サンフランシスコのコロナ状況について
12月23日	森 あい氏	弱者が生きやすい世の中にするために

【取材対応について】

○取材を希望される場合は、事前はこちらまでご連絡をお願いいたします。

法人本部 総務部 総務班(電話 092-925-9918 担当:吉原、泉田)

○内容に関するお問い合わせは、直接こちらまでご連絡をお願いいたします。

人間科学部 人間科学科 准教授 宇治 和貴

(E-mail k-uji@chikushi-u.ac.jp)

【窓口時間】月～金 9:00～17:00

以上ご案内申し上げます。